

2016

ぶうげん
びりあ

11

月号

No.281

ホームページ <http://www.hahashouchu.ogasawara.ed.jp/>

物語を紡ぐ

小学校副校長 高橋 輝美

校外学習で山道を通るときに聞こえていたオガサワラゼミの鳴き声が静かになるとともに島内の夏の賑わいも落ち着き、母島の秋を迎えました。

道徳授業地区公開講座にご来校いただきありがとうございました。当日は100名以上の来校者がありました。たくさんの保護者の方、地域の方の熱心に授業を見てくださる姿に、いつも見守っていただきながら成長していくことのできる母島の子供たちの幸せを改めて感じました。

4校時の講演会では、小笠原村教育委員会指導主事 小平秀朗先生から「関わろう・知ろう・受け入れよう」というテーマでお話をさせていただきました。

様々な背景をもった生徒たちが集まる定時制高校の教室

そこで起こる数々の事件…なんとなくギクシャクしていたクラスがいつのまにか…

人は、凸凹があってあたりまえ、個性もさまざま。それでも、同じ場所で共に時間を過ごし、関わり合う中でお互いの個性を認め合い、関わり合いの工夫をしていくことで人間関係が「なじんで」理解を深めていく。そのような物語が内包されているご講演でした。

いま、本校では学芸会に向けて練習や準備に取り組んでいます。背景の大きな絵や大道具、小道具も子供たちが協力し作成しました。当日の発表は、きっと素晴らしいものになるはずです。

台本を読むことから始まり、役の気持ちを想像し、台詞や動きを工夫し、みんなで協力して一つの作品を創っていく過程が学校行事での学びです。

学芸会に演じられる物語と共に紡がれる、子供一人一人が成長していく物語が学びの中にあります。人と人が関わり合うことで物語が紡ぎ出され、重なり合うことでさらに豊かな物語が創造されていきます。

お忙しいこととは存じますが、学芸会当日は新たな1ページを子供たちと一緒に紡いでいただき、これまでの練習の成果に大きな拍手を送っていただけましたら幸いです。



「生徒会」というキーワードで思い出すのは、とある週刊誌で連載されていた「めだかボックス」という漫画だ。2012年にはアニメ化もされたので、ご存知の方もいるかもしれない。「箱庭学園」という架空の高校を舞台とし、主人公・黒神めだかと生徒会の仲間達が目安箱に投書された問題の解決へ奮闘する物語だ。読後、当時30代を迎えていた私はいたく後悔した。学生時代にこの漫画に出会っていたら、と。学生時代は生徒会と自分との関わりを考えたこともなかったし、もちろん生徒会役員に立候補することもなかった。「めだかボックス」の登場人物が澁刺と「生徒会」を謳歌している様を、ただ羨ましく思った。学生の私がリアルタイムでこの漫画に出会っていたならば、きっと生徒会役員に立候補したに違いない。「生徒会」は私にとって、どこかほろ苦い「青春の残り香」なのだ。

さて、本校では10月5日、中学生総勢8名が参加し、教員12名が見守る中、厳粛な雰囲気の中、「生徒総会」が執り行われた。どの生徒も背筋を伸ばし、緊張した面持ちの中、粛々と会は進んでいった。「めだかボックス」では、登場人物が「スキル」と呼ばれる特異な才能をいかんなく発揮していくのだが、これは言い換えれば各々の「個性」だ。母島中学校生徒8名も実に「個性」豊かな面々である。学校生活は向上することが一つの目標である。「生徒会」を通して、8名の生徒がそのスキルを思う存分発揮し、自らの可能性を広げて行ってほしい。また、大いに「青春」を謳歌することを、私は願っている。謳歌せよ、青春。



総合的な学習の時間の発表

中学校 市岡 洋三



16日の日曜学校公開において、中学校では総合的な学習の時間の発表会が行われました。

各学年1学期に行った、平島移動教室、硫黄島訪島事業の学習内容をまとめた発表を行いました。

1年生の発表は、「母島列島の成り立ち」や「属島の生物」「ボニブルーの理由」など、それぞれ学習した内容や実際に移動教室で見てきたものを、紙芝居として発表しました。見せることのできる情報量が限られる紙芝居は、何を聴衆に伝えるか精査し吟味しなければ作ることができないので、1年生3人は紙芝居づくりに大変苦労

しました。しかし、その苦労の分、発表後のアンケートでは、「とても聞きやすく見やすいいい発表であった」とお褒めの言葉をいただきました。

2年生の発表では、学習テーマごとにパワーポイントにまとめ、多くの現地の写真を使い、発表の中にクイズを交えるなど聴衆を飽きさせない工夫がされていました。また、必ず一人一人が自分自身の現地で感じてきたことや、考えさせられたことが盛り込まれていて、硫黄島について考えさせられる、完成度の高い発表でした。

今回の発表内容は1月に行われる、学習発表会でも展示する予定です。



昔発見！！北村校外学習

小学校4年担任 増村 政亮

2学期の総合的な学習の時間では主に母島の昔の人の暮らしについてどんなことを学びたいか話し合いました。昔の資料を子供たちと見ていると「昔は父島より母島の方が人口が多かったんだ。」「北村に集落があって人がたくさん住んでいたんだ。」などたくさんの発見がありました。その中で「北村のどこに人が住んでいてどんな暮らしをしていたか調べてみたい」「昔の人々の暮らしを体験してみたい」などの学習課題があがりました。今回出てきた学習課題を実際に自分たちの足や目で解決するために10月7日（金）北村に行ってきました。



今回は大きく分けて四つのことを行いました。一つ目は北村小学校の跡地の行き、当時の様子を調べました。今回は講師に稲垣美智子先生を招き当時の写真なども見せてもらいながら、昔の学校の様子を皆で想像しました。母島には現在も北村小学校出身の人がご健在との情報も得ることができ、「話を聞きに行ってみよう」との声も上がり、新たな学習のテーマを決めることができました。

次に東山で住居跡探しを行いました。当時の写真で家の周りにアカギがきれいに植えられているのを見ました。そこからアカギの並び方に注目したり、事前学習の中で「ガジュマルがあるところは昔、人が生活していた証」ということを知っているのそれを手掛かりにしたりして探検をしました。実際に当時使っていたと思われる食器、一升瓶、流し台、貯水槽などを発見することができました。



次に釣り体験と七輪体験をしました。ほとんどの子供が魚を釣ることができ、昼食を彩ることができました。また、七輪体験でも子供たちで火を起し、お餅などを食べました。正直なところ釣り竿の仕掛け作りなど島に暮らす子供としてももう少しスキルを高めなくてはいけないと感じる部分もありましたが、そこはさすが四年生。お互いの苦手な部分は得意な子が手伝ってあげるという姿も見せてくれました。



ここまでで皆ヘトヘトになりかけていましたが、最後に今回のメインイベント大神山探検に行きました。これまで小学生の校外学習では一度も行ったことのないところへのチャレンジでした。ここでは、衣館川沿いの道なき道を歩き、昔の地図に記載してある神社を探しました。大きなガジュマルのほとりに神社のものと思われる手水舎や社があったで

あろう基礎を発見することができました。

今回残念ながら4年生の全員で臨むことができませんでした。体の芯からくたくたになりながらも、たくさんの発見をすることができ充実した一日となりました。今回調べたこと、これから新たに調べたことをもとに学習発表会で披露したいと考えております。お時間にご都合がつく方は是非ご来校ください。



11月行事予定

日	曜	行事予定
1	火	ベーシックタイム
2	水	
3	木	学芸会（5時間授業）
4	金	振替休業日
5	土	東京都教育の日 PTA 陶芸教室（窯出し）
6	日	防犯ゲートボール大会
7	月	小中朝礼（小6・中3） 【小】委員会
8	火	ベーシックタイム 【中】吹奏楽 SC在島
9	水	読書月間開始（～12/2）
10	木	【全】歯科検診 PTA陶芸教室（施釉）
11	金	パンの日 【全】陸上教室 PTA陶芸教室（施釉）
12	土	
13	日	
14	月	朝礼（保健指導） 島しょ教育研修会始
15	火	【中】ベーシックタイム 【中】委員会
16	水	
17	木	【中】ブラッシング指導（昼休み） 【中】研究授業5h 小学生5時間授業
18	金	【小3、4】研究授業5h 小3、4以外5時間授業 島しょ教育研修会終 海保絵画コンクール表彰
19	土	
20	日	
21	月	朝礼
22	火	【小5】南崎校外学習【中】小笠原高校連携進路学習 【中】ベーシックタイム 【中】吹奏楽
23	水	勤労感謝の日 月ヶ岡神社例大祭
24	木	避難訓練
25	金	【小5】南崎校外学習（予備日）
26	土	PTA 陶芸教室（窯入れ）
27	日	ソフトボール大会
28	月	【中】期末考査1
29	火	【中】期末考査2 【小】ロードレース練習始め
30	水	【中】期末考査3 村内清掃

11月の生活目標

「落ち着いた学校生活を送ろう」

- ・教室の環境を整えよう。
- ・言葉遣いに気を付けよう。
- ・ものを大切にしよう。

11月の安全指導 10/31（月）

「校舎内での過ごし方」が重点指導目標です。学芸会が終了すると、2学期のまとめを行う時期になります。落ち着いて学習し、安全な生活が送れるように、休み時間の校舎内での安全な過ごし方やルールなどについて指導します。

11月の避難訓練 24日（木）

休み時間中に地震が発生した場合を想定した避難訓練を行います。

放送の指示をよく聞いて、①机の下にもぐる、②窓から離れ大きな柱のそばで姿勢を低くする、③ドアを開け避難経路を確保するなど、安全かつ冷静な行動を身に付けさせます。

学芸会について

台本を読み込み、台詞の練習をし、思いの伝わる演技ができるよう、毎日練習をしてきました。

子供たちの練習の成果をぜひご覧ください。

期日 11月3日（木）文化の日

開演 8時45分

終演 11時50分頃

会場 本校体育館

内容は、別紙プログラムをご参照ください。

読書月間のお知らせ

《期間》

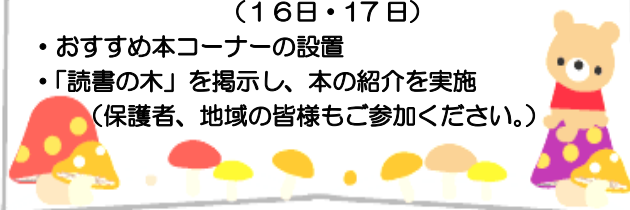
11月9日（水）～12月2日（金）

《活動内容》

朝8:00～8:10

- ・朝読書活動の推進
- ・小学校：読書集会の実施
- ・中学校：小学生へのブックトーク（16日・17日）

- ・おすすめ本コーナーの設置
- ・「読書の木」を掲示し、本の紹介を実施（保護者、地域の皆様もご参加ください。）



本年度の授業改善推進プランを本校HPにアップしました。御覧ください。